道 福岡県の道路

2022
令和４年

福岡県 県土整備部
道路維持課・道路建設課

国道322号 嘉麻バイパス 山田トンネル(嘉麻市)

道路行政機関

○道路管理者

管理者	管理する道路	備考
国土交通省	指定区間の国道	一般国道2号、3号、10号、201号、202号、208号、209号、210号及び497号
福岡県	指定区間外かつ政令指定都市外の国道及び政令指定都市外の県道	一般国道 200号、211号、264号、322号、385号、386号、442号、443号、495号、496号及び500号など (主)飯塚福間線、(主)筑紫野古賀線、(主)久留米筑紫野線など
政令指定都市(福岡市・北九州市)	政令指定都市内の指定区間外国道、県道及び市道	
各市町村	各市町村道	

※高速道路、都市高速道路、その他有料道路を除く

○福岡県の組織図（道路）

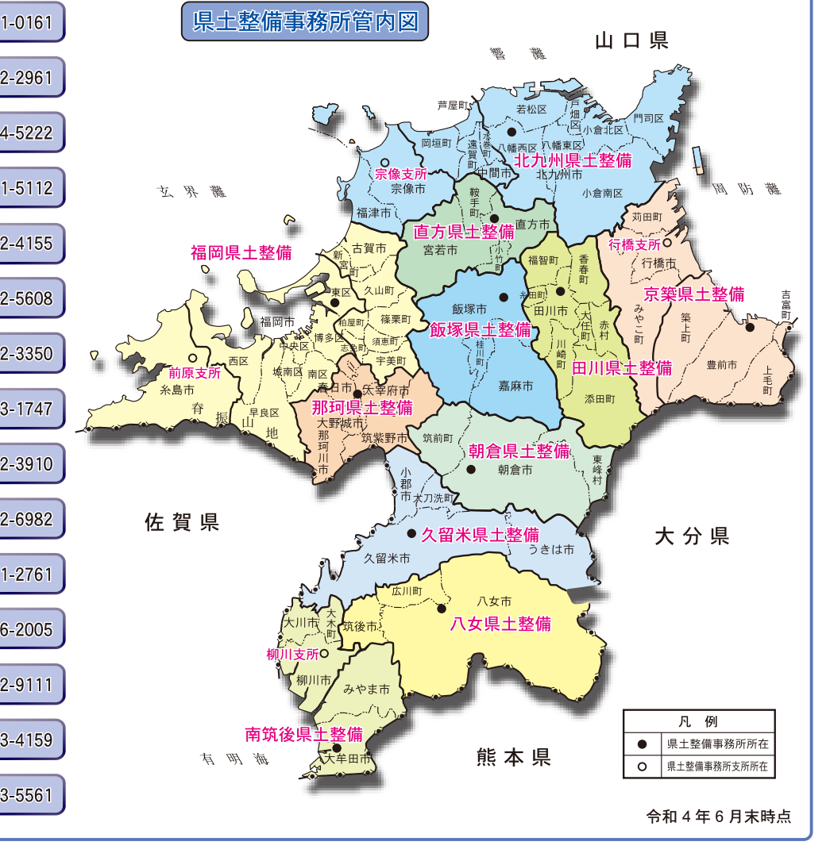
本庁

- 県土整備部
  - 県土整備総務課 092－643－3636
  - 企画課 092－643－3645
  - 用地課 092－643－3649
  - 道路維持課
    - 管理係 092－643－3653 道路法の規定に基づく路線認定、区域変更、占用許可等に関すること。
    - 補修係 092－643－3654 国道・県道の維持補修に関すること。
    - 交通安全係 092－643－3655 国道・県道における交通安全事業に関すること。
    - 地域防災係 092－643－3656 道路災害復旧事業の技術指導及び道路防災に関すること。
    - 市町村道係 092－643－3657 道路法の規定に基づく市町村道事業に関すること。
  - 道路建設課
    - 企画調査係 092－643－3660 道路整備の企画、調査、及び調整に関すること。
    - 国道係 092－643－3661 国道の新設、改良及び舗装の新設に関すること。
    - 橋梁係 092－643－3663 国道並びに県道の橋梁の架換、新設に関すること。
    - 地方道係 092－643－3662 県道の新設、改良及び舗装の新設に関すること。
    - 高速道係 092－643－3684 道路公社・高速道路公社に関すること。東九州自動車道に関すること。
- 建築都市部
  - 都市計画課 092－643－3711
  - 公園街路課 092－643－3725

県土整備事務所

事務所	TEL
福岡県土整備事務所	TEL092-641-0161
前原支所	TEL092-322-2961
久留米県土整備事務所	TEL0942-44-5222
南筑後県土整備事務所	TEL0944-41-5112
柳川支所	TEL0944-72-4155
直方県土整備事務所	TEL0949-22-5608
京築県土整備事務所	TEL0979-82-3350
行橋支所	TEL0930-23-1747
朝倉県土整備事務所	TEL0946-22-3910
八女県土整備事務所	TEL0943-22-6982
北九州県土整備事務所	TEL093-691-2761
宗像支所	TEL0940-36-2005
田川県土整備事務所	TEL0947-42-9111
飯塚県土整備事務所	TEL0948-23-4159
那珂県土整備事務所	TEL092-513-5561

県土整備事務所管内図


山口県
佐賀県
大分県
熊本県
北九州県土整備
宗像支所
直方県土整備
行橋支所
京築県土整備
福岡県土整備
飯塚県土整備
田川県土整備
那珂県土整備
前原支所
朝倉県土整備
久留米県土整備
八女県土整備
柳川支所
南筑後県土整備
凡例
● 県土整備事務所所在
○ 県土整備事務所支所所在

令和４年６月末時点

福岡県の概要

福岡県は九州の北端に位置し、九州と本州との交通の要衝であります。また、福岡－東京 880km に対して福岡－ソウル 540km、福岡－上海 890km と中国大陸や朝鮮半島にも近接していることから古くから海外との玄関口の要所としても重要な位置を占めてきました。

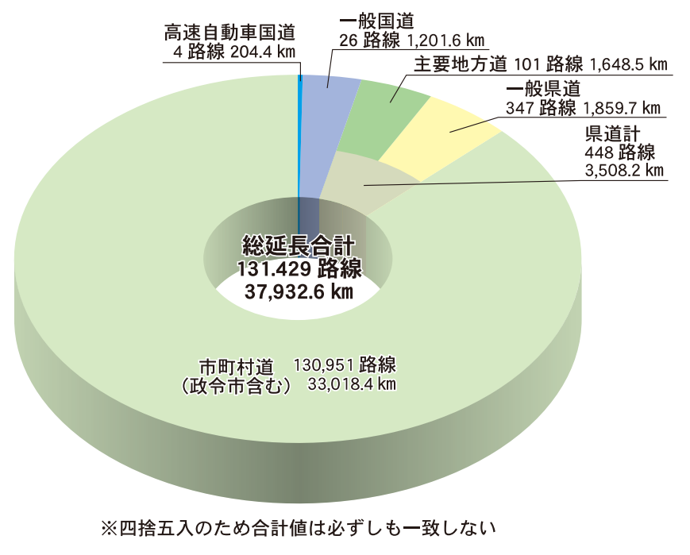
本県は福岡・北九州両政令指定都市を含め、29 市 29 町 2 村で構成された九州で最も人口が集中した地域で、福岡市及びその周辺地区での商業や北九州市及びその周辺地区での工業をはじめ、行政、情報、学術、文化面においても九州の中枢管理機能を有する地域となっています。また、本県は玄界灘、響灘、周防灘、有明海とそれぞれ趣を異にする景観をもつ海で三方を囲まれており、筑紫山地、脊振山地、耳納山地や国指定天然記念物のカルスト台地平尾台等の山地及び筑後川、遠賀川をはじめとする河川等その流域に展開する肥沃な平野など、変化に富んだ地形と豊かな自然に恵まれた地域でもあります。

○主要指標からみた県政の地位

区分	単位	年次(度)	福岡県	全国	対全国比(％)	全国順位	資料
総面積	k㎡	R2	4,987	377,976	1.34％	29	総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2022」
総人口	千人	R2	5,135	126,146	4.07％	9	R2国勢調査
人口集中地区(DID)人口割合(対総人口)	％	R2	73.7	70.0	－	10	R2国勢調査
総世帯数	千世帯	R2	2,323	55,830	4.16％	9	R2国勢調査
県内総生産	億円	R1	199,424	5,573,065	－	8	・内閣府経済社会総合研究所「2020年度国民経済計算」 ・県調査統計課「県民経済計算」(全国順位は30年度)
農業産出額	億円	R1	2,547	89,387	2.27％	16	農林水産省「R1生産農業所得統計」
製造品出荷額等	億円	R1	99,122	3,225,334	3.07％	10	総務省・経済産業省「2020年工業統計表」
年間商品販売額	億円	H27	217,609	5,448,359	3.99％	4	総務省・経済産業省「H28年経済センサス活動調査」産業別集計(卸売業、小売業に関する集計)
就業者数	千人	R2	2,547	65,468	3.89％	9	R2国勢調査(不詳補完値)
都市公園面積	ha	R2	4,793	129,187	3.71％	－	国土交通省「R02末都市公園等整備現況調査」

道路現況

福岡県には，九州縦貫自動車道などの高速自動車国道 4 路線をはじめ、一般国道 26 路線、県道 448 路線、市町村道 130,951 路線(政令市を含む)があり、これらの道路網は互いに効果的に結ばれ、産業や経済の発展に寄与し、日常の生活の支えとなっています。(路線数は**令和 2 年 4 月 1 日時点のもの**)



※四捨五入のため合計値は必ずしも一致しない

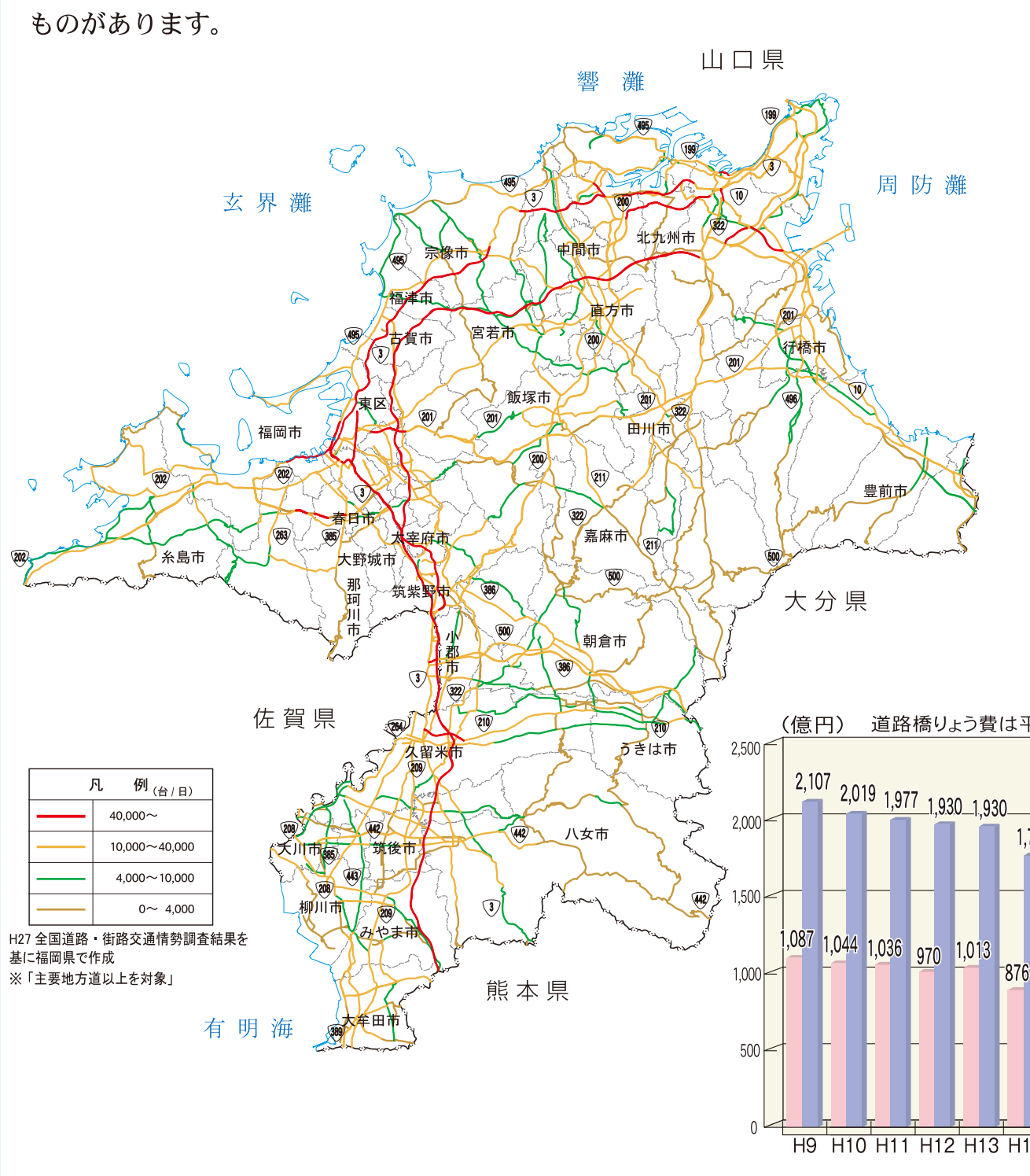
○道路整備状況

道路種別	一般国道(指定区間+指定区間外)			主要地方道			一般県道			市町村道			合計		
	実延長 km	整備率 %	改良率 %	実延長 km	整備率 %	改良率 %	実延長 km	整備率 %	改良率 %	実延長 km	整備率 %	改良率 %	実延長 km	整備率 %	改良率 %
全国	55,825.6	69.2	93.0	57,891.2	65.1	79.7	71,865.7	54.6	63.8	1,032,789.5	59.7	59.7	1,218,372.0	60.1	62.5
九州	8,110.9	67.3	94.3	8,171.3	65.8	80.5	10,399.8	52.7	63.7	139,970.6	62.5	62.5	166,652.6	62.3	65.0
福岡県	1,201.6	54.7	95.9	1,648.5	49.2	84.3	1,859.7	41.9	71.1	33,018.4	65.6	65.6	37,728.2	63.4	67.6
福岡県	925.7	56.3	96.0	1,404.0	47.7	84.7	1,612.3	42.1	71.4	25,510.3	64.8	64.8	29,452.3	62.4	67.1
北九州市	164.5	56.9	93.0	153.0	60.9	74.1	98.0	35.2	50.7	3,887.4	61.6	61.6	4,302.9	60.8	63.0
福岡市	111.4	38.3	99.9	91.5	53.4	95.0	149.4	44.5	81.4	3,620.6	75.6	75.6	3,972.9	72.9	77.0

※1．表の数値は道路統計年報 2021(令和２年４月１日現在)による。
2．都道府県道以上は、車道幅員 5.5m 以上を対象とし、整備率は、車道幅員 5.5m 以上の改良済延長から平成 27 年度全国道路・街路交通情勢調査及び令和元年における交通調査基本区間交通量データを基に算出した混雑度 1.0 以上の延長を除外して算出したものである。
3．市町村道は、全ての車両幅員を対象とし、改良率を整備率としている。

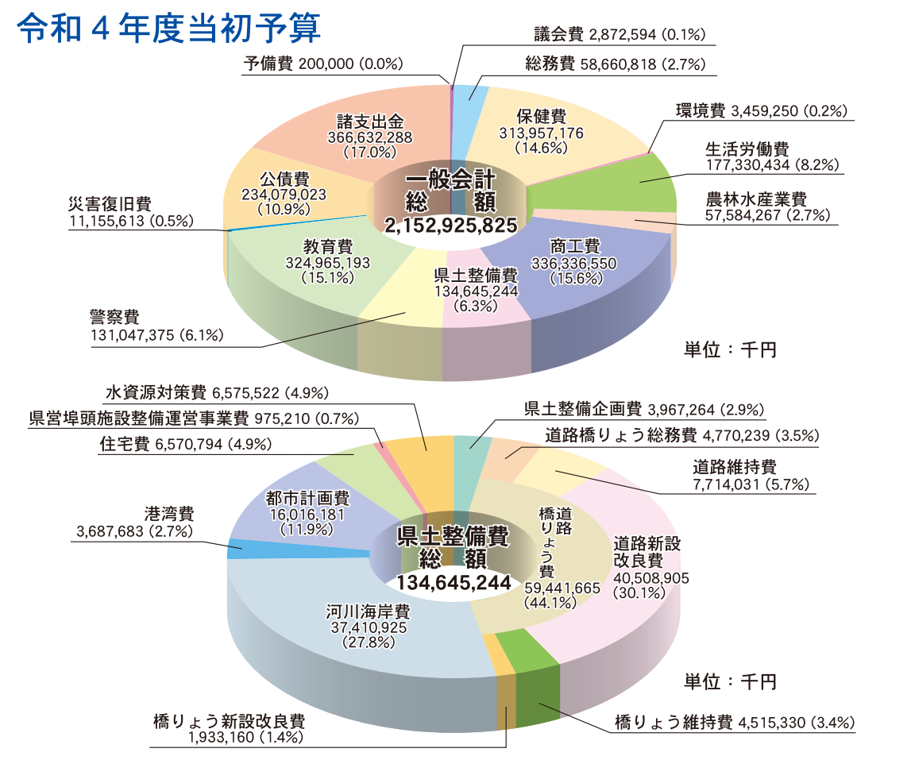
交通現況

都市とその周辺部に自動車は集中しています。特に、国道３号、10 号などの幹線道路を中心に、福岡、北九州、久留米の各市内及び流入部付近での混雑は、著しいものがあります。

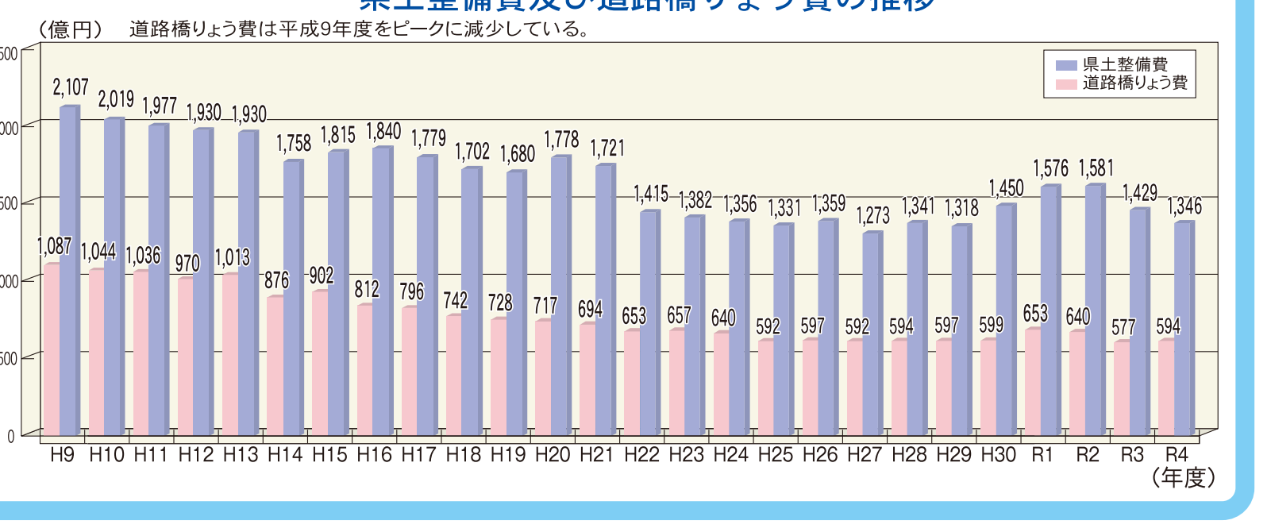

山口県
響灘
玄界灘
周防灘
佐賀県
大分県
熊本県
有明海
凡例（台/日）
40,000～
10,000～40,000
4,000～10,000
0～4,000
H27 全国道路・街路交通情勢調査結果を基に福岡県で作成
※「主要地方道以上を対象」

道路に関する予算

令和４年度当初予算



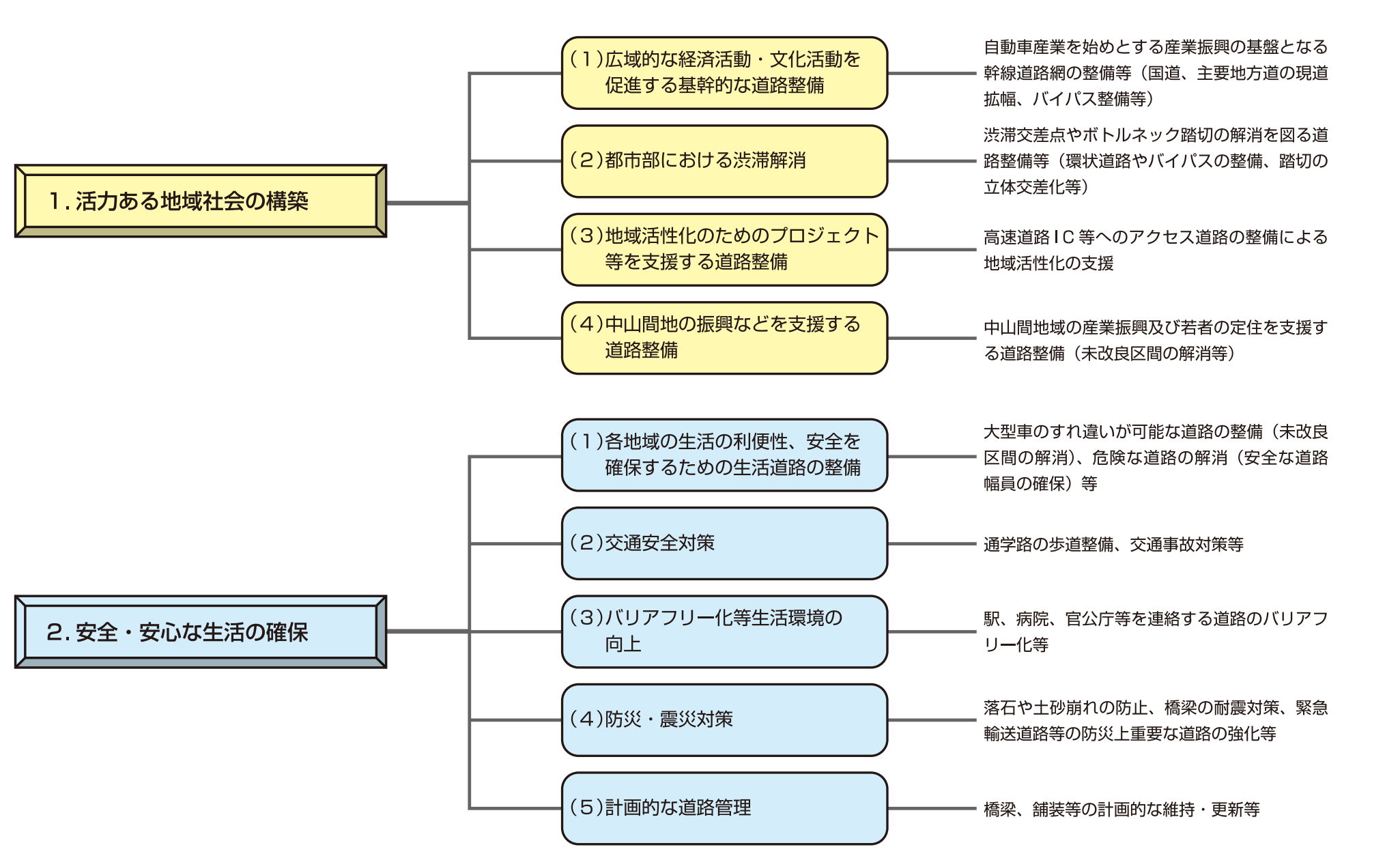
県土整備費及び道路橋りょう費の推移



福岡県の道路整備の基本的な考え方

福岡県の体系的な道路整備

福岡県では、「活力ある地域社会の構築」、「安全・安心な生活の確保」の２つを柱とした道路整備の体系を構築し、計画的・重点的に道路整備を行います。



1．活力ある地域社会の構築
- (1)広域的な経済活動・文化活動を促進する基幹的な道路整備 — 自動車産業を始めとする産業振興の基盤となる幹線道路網の整備等（国道、主要地方道の現道拡幅、バイパス整備等）
- (2)都市部における渋滞解消 — 渋滞交差点やボトルネック踏切の解消を図る道路整備等（環状道路やバイパスの整備、踏切の立体交差化等）
- (3)地域活性化のためのプロジェクト等を支援する道路整備 — 高速道路ＩＣ等へのアクセス道路の整備による地域活性化の支援
- (4)中山間地の振興などを支援する道路整備 — 中山間地域の産業振興及び若者の定住を支援する道路整備（未改良区間の解消等）

2．安全・安心な生活の確保
- (1)各地域の生活の利便性、安全を確保するための生活道路の整備 — 大型車のすれ違いが可能な道路の整備（未改良区間の解消）、危険な道路の解消（安全な道路幅員の確保）等
- (2)交通安全対策 — 通学路の歩道整備、交通事故対策等
- (3)バリアフリー化等生活環境の向上 — 駅、病院、官公庁等を連絡する道路のバリアフリー化等
- (4)防災・震災対策 — 落石や土砂崩れの防止、橋梁の耐震対策、緊急輸送道路等の防災上重要な道路の強化等
- (5)計画的な道路管理 — 橋梁、舗装等の計画的な維持・更新等

新広域道路計画

位置づけ
新広域道路交通計画は、中長期的（20～30年）な視点で、広域的な都市間や主要な物流拠点（空港、港湾等）を結ぶ広域的な道路ネットワークの形成や道路の役割強化、ICT・自動運転等の技術進展を見据えた、今後の道路整備・管理や道路交通マネジメント等の基本となるものです。

基本方針
「平常時・災害時」を問わない物流・人流の確保や活性化を図る為、道路ネットワーク整備、交通・防災拠点整備、交通マネジメントを行います。

内容
①広域道路ネットワーク計画
・都市圏等や広域交通の拠点となる港湾・空港等を連絡するネットワークの形成を図ります。
②交通・防災拠点計画
・地域における中心的な役割を担う主要鉄道駅等の交通拠点について、交通結節点の整備促進を図ります。
③ＩＣＴ交通マネジメント計画
・ＩＣＴ等の革新的な技術を活用した交通マネジメントの検討を行います。

広域道路

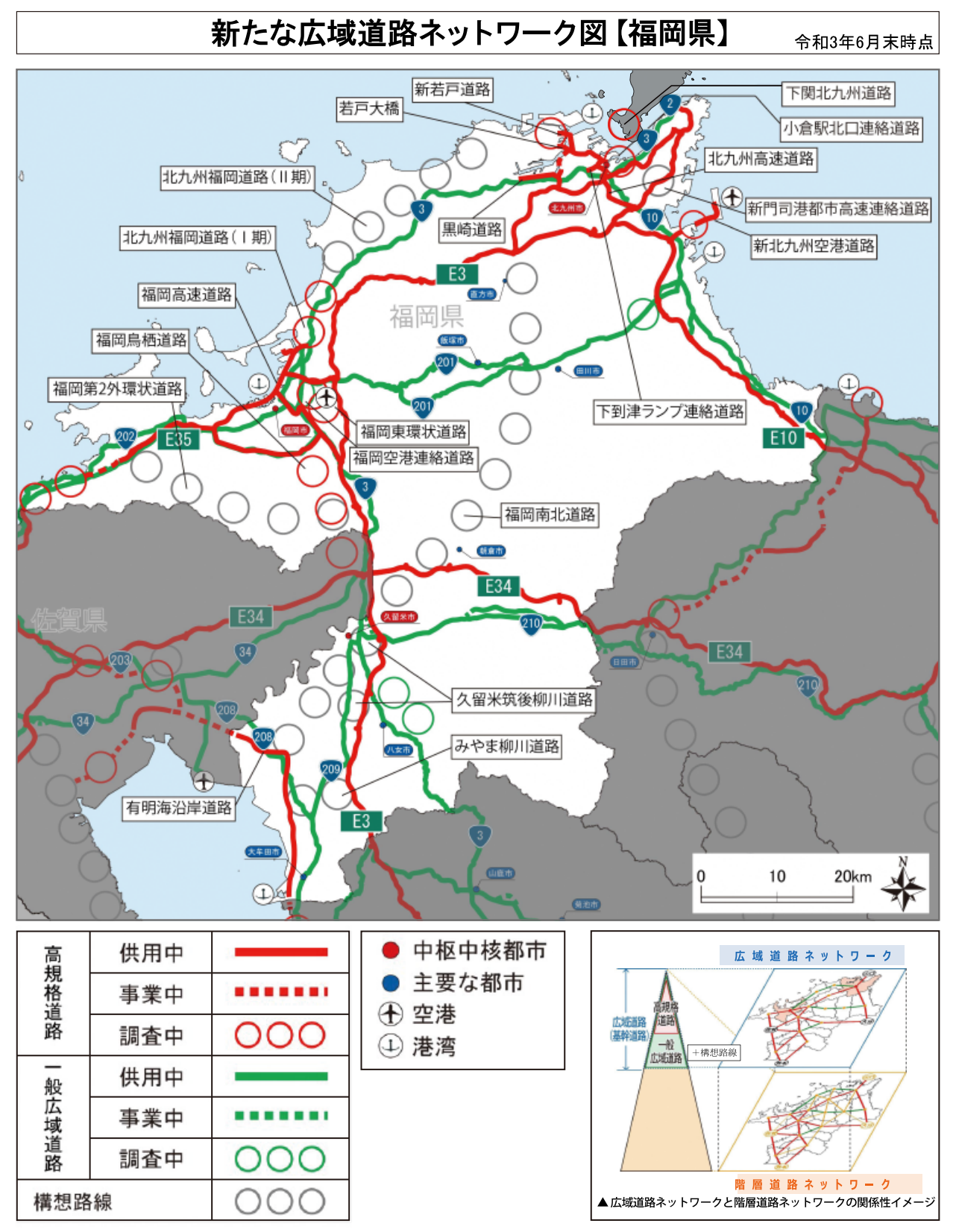
広域道路は広域的な都市間交通や主要な物流拠点・観光地等に安定的な物流・人流を確保・活性化を促す道路で、高規格道路及び一般広域道路からなる基幹道路

●高規格道路
①ブロック都市圏間を連絡する道路
②ブロック都市圏内の拠点連絡や中心都市を環状に連絡する道路
③上記道路と重要な空港・港湾を連絡する道路
サービス速度が概ね60km/h以上
→高規格幹線道路、地域高規格道路

●一般広域道路
①広域交通の拠点となる都市を効率的かつ効果的に連絡する道路
②高規格道路や上記道路と重要な空港・港湾等を連絡する道路
サービス速度が概ね40km/h以上
→直轄国道等（北九州市管理の国道３号含む）

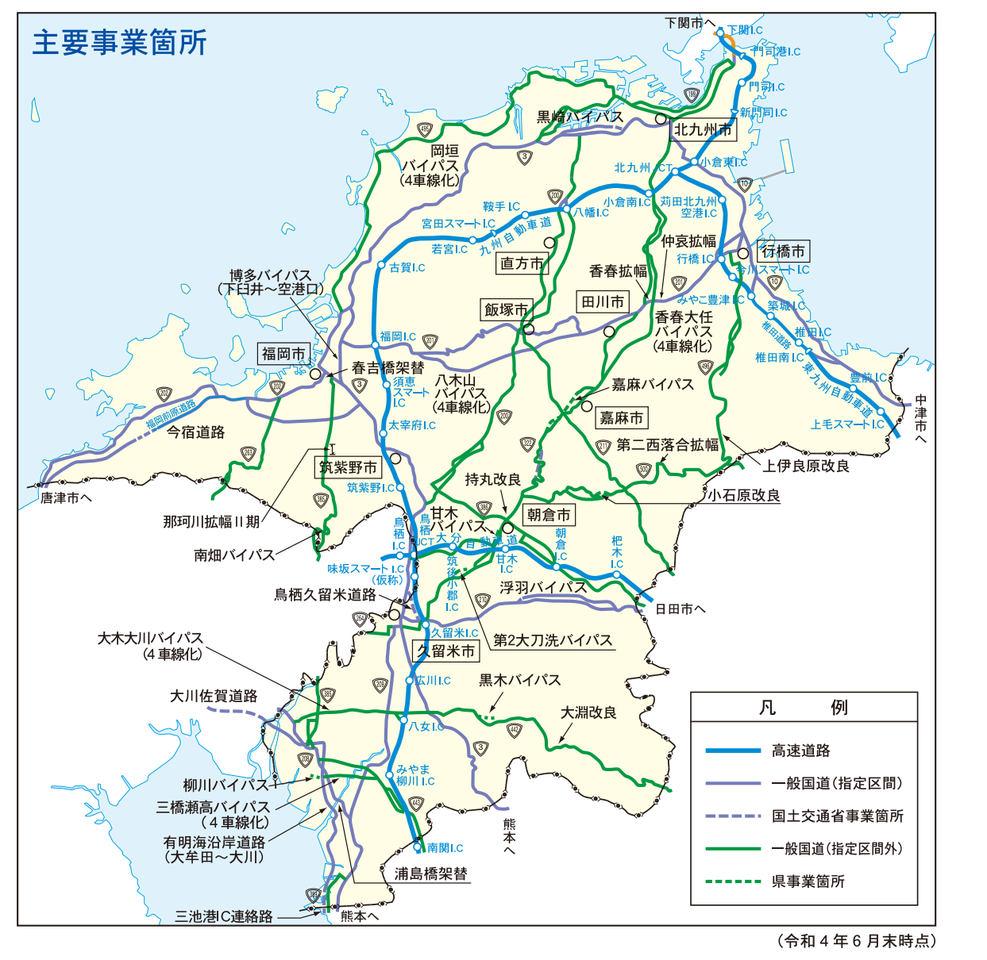
●構想路線
「高規格道路」、「一般広域道路」と併せ広域的な道路ネットワークの機能強化を図る為に必要と考えられる道路

新たな広域道路ネットワーク図【福岡県】 令和3年6月末時点


新若戸道路
若戸大橋
下関北九州道路
小倉東IC連絡道路
北九州高速道路
北九州福岡道路（Ⅱ期）
北九州福岡道路（Ⅰ期）
新門司港都市高速連絡道路
黒崎道路
北九州空港道路
福岡高速道路
福岡県
福岡島嶼道路
福岡第2外環状道路
福岡東環状道路
福岡空港連絡道路
下到津ランプ連絡道路
福岡南北道路
佐賀県
久留米筑後柳川道路
みやま柳川道路
有明海沿岸道路
高規格道路 供用中 事業中 調査中
一般広域道路 供用中 事業中 調査中
構想路線
● 中枢中核都市
● 主要な都市
空港
港湾
広域道路ネットワーク
階層道路ネットワーク
▲広域道路ネットワークと階層道路ネットワークの関係性イメージ

主要道路事業

主要事業箇所


下関市へ
北九州市
黒崎バイパス
岡垣バイパス(4車線化)
直方市
飯塚市
田川市
香春拡幅
香春大任バイパス(4車線化)
行橋市
嘉麻バイパス
嘉麻市
第二西落合拡幅
上伊良原改良
小石原改良
博多バイパス(下臼井～空港口)
福岡市
春吉橋架替
今宿道路
筑紫野市
八木山バイパス(4車線化)
甘木バイパス
持丸改良
朝倉市
那珂川拡幅II期
南畑バイパス
鳥栖久留米道路
浮羽バイパス
日田市へ
大木大川バイパス(4車線化)
久留米市
第2大刀洗バイパス
大川佐賀道路
黒木バイパス
大淵改良
柳川バイパス
三橋瀬高バイパス(4車線化)
有明海沿岸道路(大牟田～大川)
浦島橋架替
三池港IC連絡路
熊本へ
唐津市へ
凡例
高速道路
一般国道(指定区間)
国土交通省事業箇所
一般国道(指定区間外)
県事業箇所

(令和４年６月末時点)

■直轄国道事業

国土交通省管理の県内の一般国道においては、地域の広域幹線道路網を形成する重要路線として、現在下記の路線の整備が進められています。

主な事業計画概要(直轄国道) (令和４年６月末時点)

路線名		箇所名	延長(km)	計画幅員(m)	備考
3号	黒崎バイパス	北九州市	5.8	17.5	H3～
	岡垣バイパス(4車線化)	岡垣町～宗像市	4.0	24.5	H30～
	鳥栖久留米道路	鳥栖市～久留米市	4.5	21.75	H19～
	博多バイパス(下臼井～空港口)	福岡市	1.6	32.00～35.50	R4～
201号	八木山バイパス(4車線化)	篠栗町～飯塚市	13.3	16.25	H31～
	香春拡幅	香春町	2.1	23.25	H20～
	仲哀拡幅	香春町～みやこ町	2.2	－	R4～
202号	春吉橋架替	福岡市	0.2	26.4	H25～
208号	有明海沿岸道路(大牟田～大川)	大牟田市～大川市	27.5	20.5	S63～
	大川佐賀道路	大川市～佐賀市	9.0	20.5	H13～
	浦島橋架替	みやま市～柳川市	0.7	17.5	H20～
210号	浮羽バイパス	久留米市～うきは市	14.0	19.0、28.0	S48～
202号 497号	今宿道路	福岡市～糸島市	23.3	16.75～47.5	S45～

■補助国道事業

県管理の一般国道においては、直轄国道を補完し広域的な交流を促進し、地域振興に資する重要路線として、現在下記の路線の整備を勧めています。

(令和４年６月末時点)

路線名		箇所名	延長(km)	計画幅員(m)	備考
322号	香春大任バイパス(4車線化)	香春町～大任町	13.0	23.5	R2～
	嘉麻バイパス	嘉麻市	2.7	10.0	H23～
	甘木バイパス	朝倉市	1.6	15.0	H29～
	第2大刀洗バイパス	大刀洗町	2.6	11.5～15.0	H27～
	持丸改良	朝倉市	1.1	11.0	R3～
385号	那珂川拡幅II期	那珂川市	1.0	22.0	H26～
	南畑バイパス	那珂川市	2.8	8.0～10.5	R2～
442号	黒木バイパス	八女市	2.1	11.5	H25～
	大淵改良	八女市	0.6	10.0	R2～
	大木大川バイパス(4車線化)	大木町～大川市	6.7	25.0	R3～
443号	三橋瀬高バイパス(4車線化)	柳川市～みやま市	1.8	23.5	H28～
	柳川バイパス	柳川市	1.8	16.0	H29～
496号	上伊良原改良	みやこ町	1.1	9.5	H27～
500号	第二西落合拡幅	添田町	0.6	10.0	H21～
	小石原改良	東峰村	1.6	7.0	H25～

■県道事業

国道網を補完するとともに、生活基盤の確保や地域の活性化を図る上で重要な路線として整備しています。

主な事業計画概要(県道) (令和４年６月末時点)

路線番号	路線名	箇所名	延長(km)	計画幅員(m)	備考
14	(主)鳥栖朝倉線	小郡市、朝倉市、大刀洗町	2.3	10.5～13.5	H27～
18	(主)大牟田川副線	柳川市、大川市	5.2	10.0～10.5	H26～
22	(主)田川直方線	田川市、大任町、福智町	4.7	10.0～17.0	H24～
23	(主)久留米柳川線	久留米市、大木町、柳川市	7.6	13.0～15.0	H21～
24	(主)福岡東環状線	粕屋町	1.7	32.0	H21～
25	(主)門司行橋線	行橋市	0.8	11.0	H23～
27	(主)直方芦屋線(西祇園橋)	芦屋町	0.3	15.0	H24～
30	(主)飯塚福間線	宮若市	3.6	10.5～11.5	H22～
32	(主)犀川豊前線	豊前市、築上町	2.3	7.0～12.5	H28～
35	(主)筑紫野古賀線	筑紫野市、太宰府市、宇美町、須恵町、粕屋町、古賀市	11.8	15.3～25.0	H16～
52	(主)八女香春線	八女市、うきは市、朝倉市、東峰村	4.9	6.0～15.0	H24～
53	(主)久留米筑紫野線	久留米市、小郡市、筑前町筑紫野市、大刀洗町	9.7	23.25	H26～
54	(主)福岡志摩前原線	糸島市	1.1	10.5	H25～
60	(主)飯塚大野城線	宇美町、大野城市	0.8	27.0	H25～
89	(主)瀬高久留米線	筑後市、久留米市	4.2	11.5～23.0	H26～
287	(一)岡垣宗像線	宗像市、岡垣町	2.3	10.5～11.5	H25～
472	(一)直方鞍手線	直方市、鞍手町	2.6	11.25～14.5	H25～
478	(一)飯塚穂波線	飯塚市	3.3	10.5	H25～

＊上記路線は、現在事業中の箇所から抜粋したものです。

一般国道322号 嘉麻バイパス
(嘉麻市)

一般国道385号 那珂川拡幅Ⅱ期
(那珂川市)

一般国道442号 黒木バイパス
(八女市)

主要地方道 瀬高久留米線
(筑後市)

主要地方道 久留米柳川線
(久留米市)

■市町村道事業

市町村道は日常生活を支える最も身近な「みち」であるとともに、国道、県道を補完して地域の道路の一体化を図るためにも欠くことのできない道路です。

各市町村においては、「安全・安心の確保」、「豊かで利便性の高い地域社会の実現」等の様々な地域の課題に対応するために、道路整備が進められています。

主要地方道 門司行橋線
(行橋市)

主要地方道 筑紫野古賀線
(須恵町・粕屋町)

主要地方道 直方行橋線
(直方市)

主な事業計画概要(市町村道)

路線名	箇所名	延長(km)	幅員(m)	着手年度	摘要
朝田・二の瀬線	うきは市	0.04	4.50	R3	橋梁補修
前田・綿打線	行橋市	0.40	12.50	H27	交通安全
白木原下大利線	大野城市	0.85	－	R3	無電柱化
小野牟田野添線	直方市	0.88	16.00	H28	道路改築

朝田・二の瀬線(鶴鳴橋)
(うきは市)

小野牟田野添線
(直方市)

主要地方道 鳥栖朝倉線
(小郡市)

道路の維持管理

県下の一般国道並びに県道のうち国土交通省、西日本高速道路株式会社、福岡・北九州両政令指定都市及び道路公社が管理する道路を除いた一般国道 13 路線 516.9km 並びに県道 388 路線 3,066.2km の合計 401 路線 3,543.1km（自転車道４路線除く）を管理しています。道路管理者として、道路利用者が安心して利用できるよう道路を常に良好な状態に保つよう努めるとともに、道路の安全確保のため、道路施設の適確な維持管理を推進し、防災、震災対策、橋梁の補修など総合的かつ計画的に事業を実施しています。（延長及び路線数は全て平成 30 年４月１日現在のもの）

道路のパトロール

県下11県土整備事務所に巡視班（41 班）を配置し、パトロールカーで管内の管理道路を巡視し、道路の欠陥箇所、破損箇所の早期発見に努めるとともに、道路利用者に危険を知らせるため応急的な標識の設置ならびにポットホールのパッチング等の応急措置を行っています。また、維持業務班（15 班）と連携を図り、舗装路面及び道路施設の小規模な維持補修を行い、常に良好な道路機能の保持に努めています。

道路の日常的な維持管理

日常巡視や定期点検の結果を基に維持・修繕工事を実施しています。
・車両や歩行者の安全な通行を妨げている雑草の草刈り
・積雪時や路面凍結時の雪氷対策
・破損・老朽化した舗装やガードレールなどの修繕
・路面の排水を適切に行うための側溝の整備

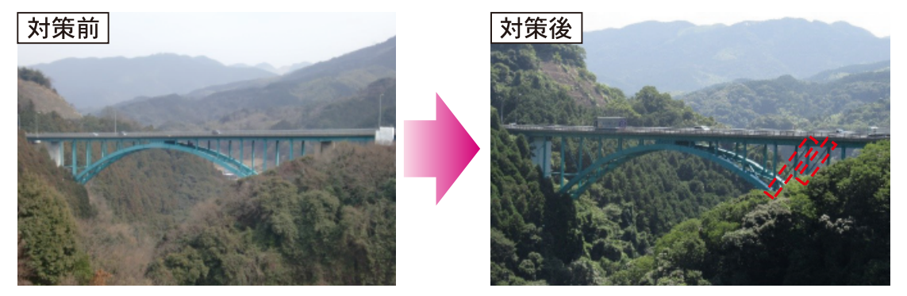
安全な通行を妨げている雑草の草刈

積雪時の雪氷対策

橋梁の震災対策

地震時の耐震対策が必要な橋長 15m 以上の橋梁において、まずは重大な損傷が発生する恐れのある橋梁について、落橋・崩壊といった致命的な損傷を防止する対策を重点的に実施し概ね対策が完了しています。

さらに、緊急輸送道路ネットワーク上の橋梁については、地震時の被害を限定的な損傷にとどめ、橋としての機能が応急復旧程度で速やかに回復できる対策を進めています。

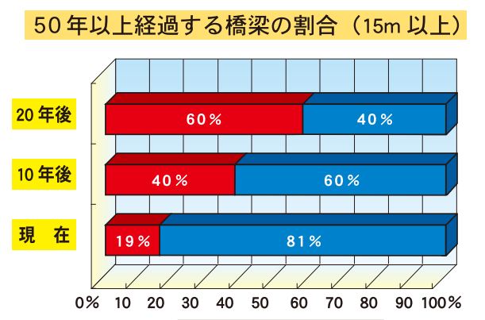


【主要地方道 福岡直方線 「犬鳴大橋」（宮若市）】

橋梁の計画的な補修

福岡県が管理する橋梁 1,357 橋（15m 以上）のうち、建設後 50 年を経過する橋梁は、253 橋（約 19％）ですが, 20 年後には 809 橋（約 60％）となり、急速に高齢化が進むこととなります。そこで、従来の事後的な修繕・架け替えから、定期点検結果を基にした予防的な修繕及び計画的な架け替えへと移行し、橋梁の長寿命化並びに対策に係る費用の縮減に取り組んでいます。

50 年以上経過する橋梁の割合（15m 以上）



高所作業車による橋梁定期点検の状況

道路の防災対策

落石等危険箇所の点検（道路防災総点検）の結果、対策が必要と判定された箇所（要対策箇所）の中で、緊急輸送道路・雨量通行規制区間など、重要な路線にある要対策箇所の対策を優先的に実施しており、今後、より安全な道作りを目指し、危険箇所の解消に努めていきます。

【一般国道322号（嘉麻市）】

さわやか道路美化促進事業

福岡県では、道路愛護のボランティア活動を支援しています。県が管理する国・県道において道路の清掃、美化運動を自主的に行っていただき、県民の道路を大切にする意識の高揚やマナー向上を図るものです。実施団体への支援として、清掃用具、軍手、ゴミ袋などの支給、傷害・損害賠償責任保険への加入等を行っています。

さわやか道路美化促進事業
福岡県 県土整備部

橋梁個別施設計画

1．計画対象施設の設定及び現状

1－1 計画対象施設の設定
本個別施設計画は、福岡県が管理する下記の橋梁 4,956 橋を対象とします。

表１ 種別毎の施設数 (令和２年３月末時点)

道路種別	橋梁数
一般国道	828
主要地方道	1, 935
一般県道	2, 193
合計	4, 956

2．基本的な考え方

2－1 基本方針
将来にわたって橋梁を安全に利用していくため、計画立案・点検・判定・維持管理対策といったメンテナンスサイクルを実施しながら、予防的な補修及び計画的な架換えを行います。
これにより、施設の長寿命化を図ることや、財政負担を軽減・平準化することで、効率的・効果的な維持管理を実施します。

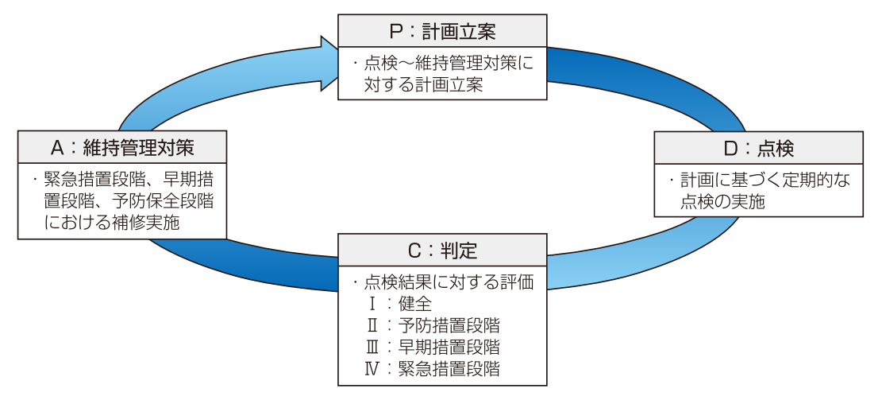

P：計画立案
・点検～維持管理対策に対する計画立案
D：点検
・計画に基づく定期的な点検の実施
C：判定
・点検結果に対する評価
Ⅰ：健全
Ⅱ：予防措置段階
Ⅲ：早期措置段階
Ⅳ：緊急措置段階
A：維持管理対策
・緊急措置段階、早期措置段階、予防保全段階における補修実施

図２ PDCAサイクル型維持管理

2－2 点検
福岡県が管理する橋梁は、定期点検を実施しております。これらの点検は、「橋梁定期点検要領（平成27年3月）」に基づき実施します。

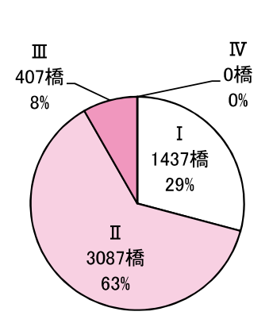
2－3 評価
点検を行う施設は、構造上の部材等の健全性に応じ4段階(I~IV)で区分し、区分に応じ適切に措置を講じます。

3．施設の状態等

点検により、I ~IVに区分した施設総数は、4,931 橋です。
そのうち、I 区分（健全）は約 29%、II 区分（予防保全段階）は約 63%、III 区分（早期措置段階）は約 8%です。IV区分（緊急措置段階）に該当する施設はありません。

表２ 評価区分

判定区分		状態
Ⅰ	健全	橋梁の機能に支障が生じていない状態であり、監視や対策を行う必要のない状態をいう。
Ⅱ	予防保全段階	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて、監視や対策を行うことが望ましい状態をいう。
Ⅲ	早期措置段階	橋梁の機能に支障が生じる可能性があり、早期に監視や対策を行う必要がある状態をいう。
Ⅳ	緊急措置段階	橋梁の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に対策を行う必要がある状態をいう。



4．対策の優先順位の考え方

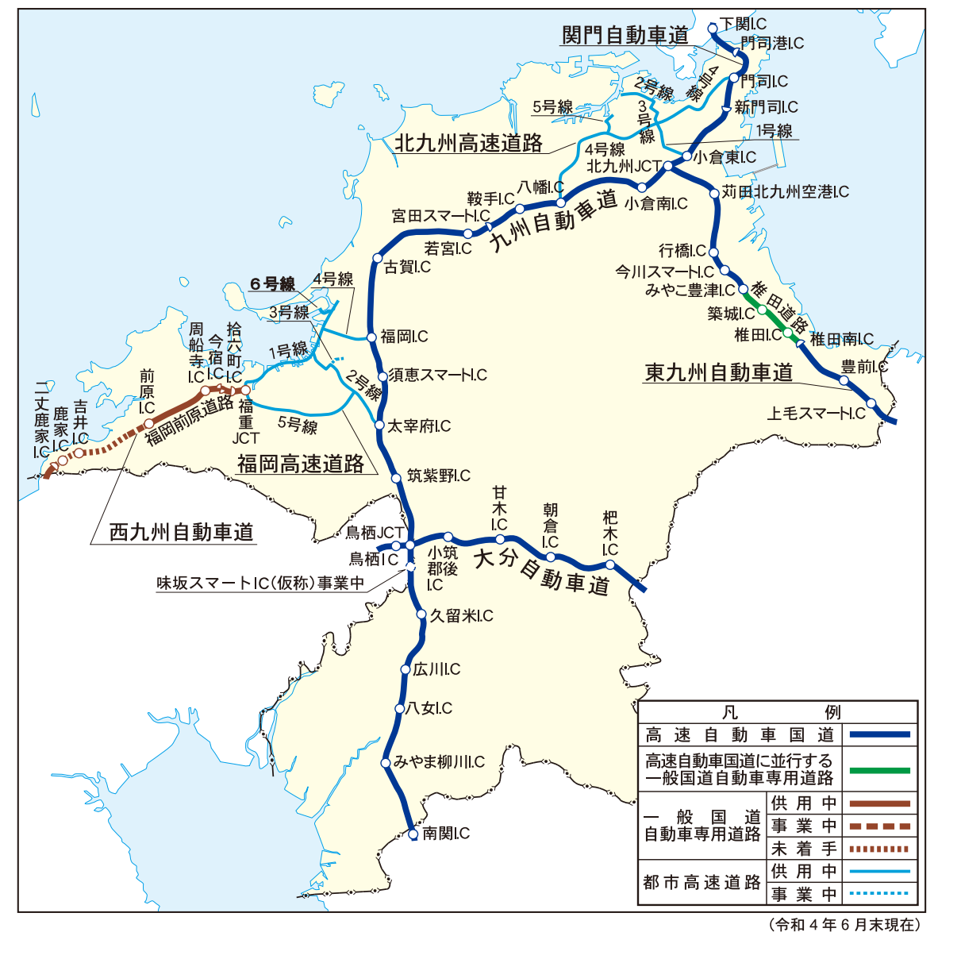
対策の優先順位は、健全性の他、道路利用者など第三者への影響度や路線の重要度などを総合的に勘案して判断します。
①補修
判定区分 III（早期措置段階）に評価された施設の対策を推進します。
次いで、判定区分 II（予防保全段階）に評価された施設の対策を実施します。
②架換え
損傷事例の多い構造を有している橋梁や河川の基準を満足していない橋梁などについては、判定区分にかかわらず計画的に架換えを実施し、予算の平準化を図ります。

主要地方道 直方芦屋線 西祇園橋
(芦屋町)

主要地方道 久留米立花線 星野川橋、上矢部川橋
(八女市)

高規格幹線道路等

■高規格幹線道路及び都市高速道路


関門自動車道
下関IC
門司港IC
門司IC
新門司IC
北九州高速道路
九州自動車道
北九州JCT
小倉東IC
小倉南IC
苅田北九州空港IC
行橋IC
今川スマートIC
みやこ豊津IC
築城IC
椎田IC
椎田南IC
豊前IC
東九州自動車道
上毛スマートIC
八幡IC
鞍手IC
宮田スマートIC
若宮IC
古賀IC
福岡IC
須恵スマートIC
太宰府IC
筑紫野IC
福岡高速道路
福岡前原道路
二丈鹿家IC
西九州自動車道
鳥栖JCT
鳥栖IC
味坂スマートIC(仮称)事業中
大分自動車道
久留米IC
広川IC
八女IC
みやま柳川IC
南関IC
凡例
高速自動車国道
高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路
一般国道自動車専用道路 供用中 事業中 未着手
都市高速道路 供用中 事業中
(令和４年６月末現在)

西九州自動車道(福岡前原道路)

東九州自動車道(苅田北九州空港IC)

福岡高速６号線(福岡市)

■県内の有料道路 （令和４年６月末現在）

路線名		区間	延長	車線数	料金(普通車)
(一般国道２号)関門トンネル		山口県下関市椋町二丁目～福岡県北九州市門司区東門司一丁目	3.9km	２車線	160
福岡高速道路	１号線	東区香住ヶ丘二丁目～西区福重三丁目	18.0km	4～6 車線	630
	２号線	博多区千代六丁目～太宰府市水城二丁目	13.2km		
	３号線	博多区東光二丁目～博多区豊二丁目	0.6km		
	４号線	東区箱崎ふ頭三丁目～東区蒲田三丁目	6.9km		
	５号線	博多区西月隈四丁目～西区福重三丁目	18.1km		
	６号線	東区香椎浜一丁目～東区みなと香椎一丁目	2.5km		
	３号線(空港線)延伸	博多区豊二丁目～博多区下臼井	1.8km	４車線	事業中
北九州高速道路	１号線	小倉南区長野二丁目～小倉北区下到津一丁目	9.2km	4～6 車線	520
	２号線	小倉北区許斐町～戸畑区大字戸畑	4.3km		
	３号線	小倉北区菜園場一丁目～小倉北区東港一丁目	1.8km		
	４号線	門司区春日町～八幡西区茶屋の原二丁目	31.8km		
	５号線	八幡東区東田五丁目～八幡東区神山町	2.4km		
西九州自動車道 福岡前原道路		福岡市西区拾六町一丁目～糸島市東	14.2km	４車線	370
(一般国道２６３号)三瀬トンネル		福岡市早良区大字曲淵～佐賀県佐賀市三瀬村大字三瀬	5.3km	２車線	320

▭ 西日本高速道路株式会社 ▭ 福岡北九州高速道路公社 ▭ その他

※高規格幹線道路を除く

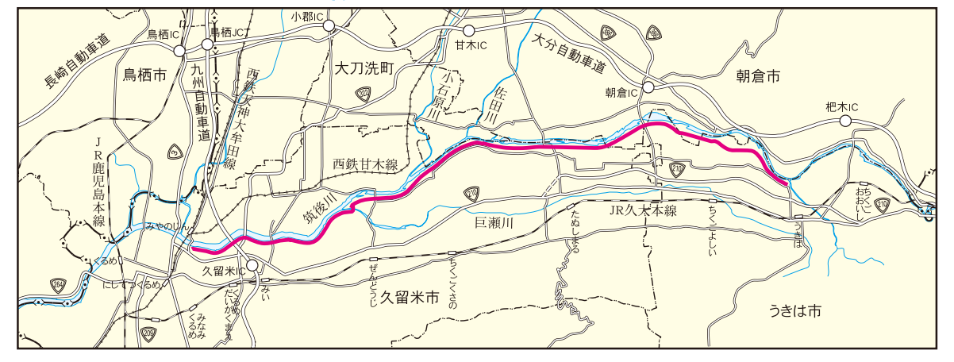
自転車道

県では安全な自転車交通を確保し、あわせて自転車の利用による心身の健全な発達に資することを目的とし、自転車道の整備を進めています。

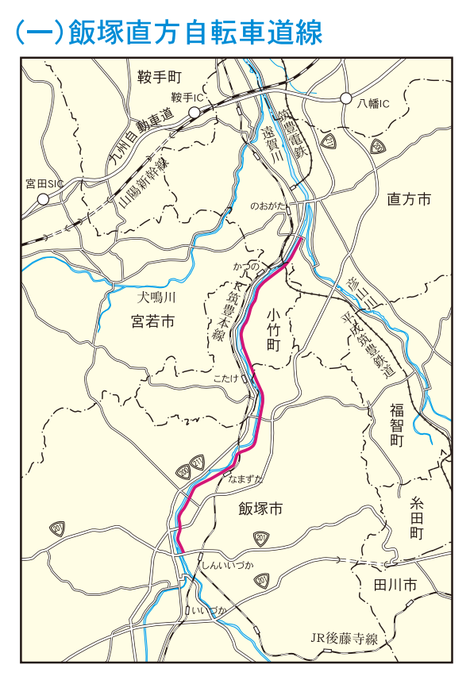
路線番号	名称	箇所名	延長※1(km)	幅員※2(m)	現況	広域サイクリングルート※3
301	(一)遠賀宗像自転車道線	遠賀町～宗像市	32.5	3.0～4.0	供用中	直方・宗像・志賀島ルート
302	(一)直方北九州自転車道線	直方市～芦屋町	25.1	3.0～4.0	直方市内で整備中	直方・宗像・志賀島ルート
474	(一)飯塚直方自転車道線	飯塚市～直方市	12.8	4.0	供用中	筑豊周遊ルート
806	(一)吉井久留米自転車道線	うきは市～久留米市	27.4	3.0～4.0	供用中	久留米・うきは周遊ルート

※1 延長には一般道などの利用区間を含む ※3「第2次福岡県自転車活用推進計画」における広域サイクリングルート
※2 自転車道線の幅員

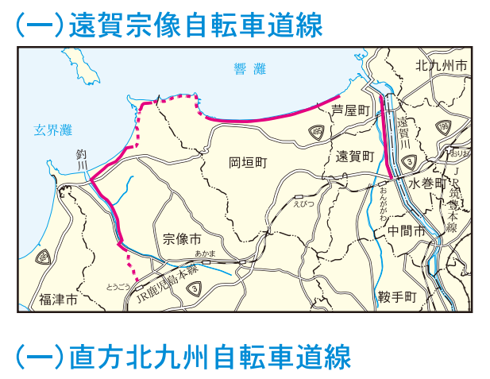
(一)吉井久留米自転車道線



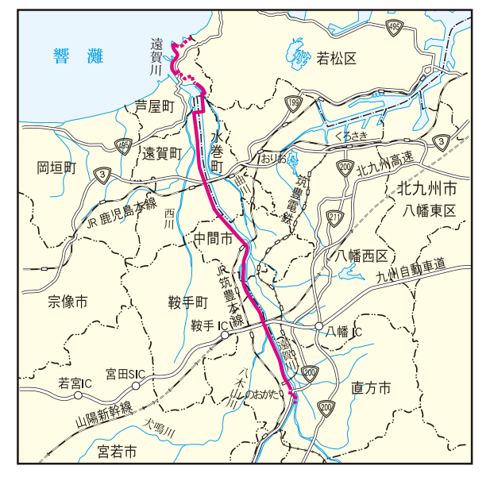
(一)飯塚直方自転車道線



(一)遠賀宗像自転車道線



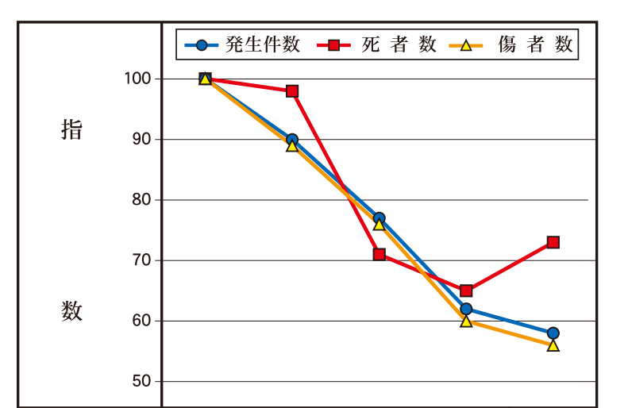
(一)直方北九州自転車道線



交通安全事業

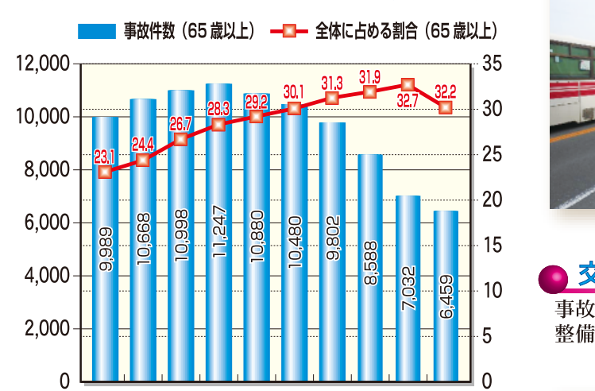
通学路、交通事故が多発している道路、バリアフリー重点整備地区内の道路などについて、道路交通環境の整備を進めています。

福岡県の交通事故の推移

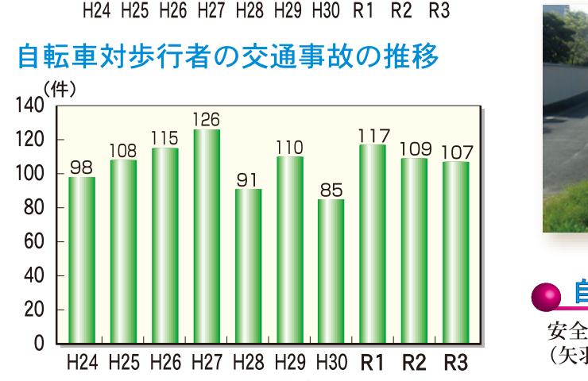


区分／年別		29 年	30 年	元年	2 年	3 年
福岡	発生件数	34,862	31,279	26,936	21,495	20,066
	指数	100	90	77	62	58
	死者数	139	136	98	91	101
	指数	100	98	71	65	73
	傷者数	46,093	41,158	35,077	27,575	25,587
	指数	100	89	76	60	56
全国	発生件数	472,165	430,601	381,237	309,178	305,196
	指数	100	91	81	65	65
九州	発生件数	76,860	67,753	58,543	45,833	42,700
	指数	100	88	70	55	56

高齢者（65 歳以上）の交通事故の推移



自転車対歩行者の交通事故の推移



（注）警察庁ホームページより

通学路の歩道等整備

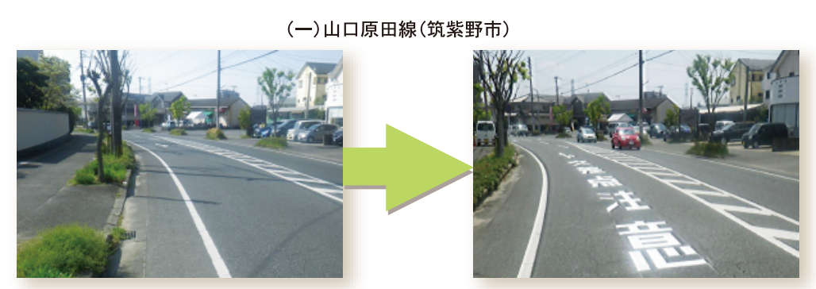
小学校等に通う児童が利用する事故の危険性が高い通学路について、安全・安心な歩行空間の確保に努めています。

（主）久留米柳川線（久留米市）

交通事故対策

事故危険箇所などの緊急性の高い箇所において、路面表示、交差点の改良、歩道等の整備、道路照明の設置など事故削減に努めています。

（一）山口原田線（筑紫野市）



自転車走行空間の確保

安全な自転車走行空間の確保のため、自転車道や自転車通行帯の整備、路面表示（矢羽根）の設置など、歩行者と自転車の分離を進めています。

（主）前原富士線（糸島市）

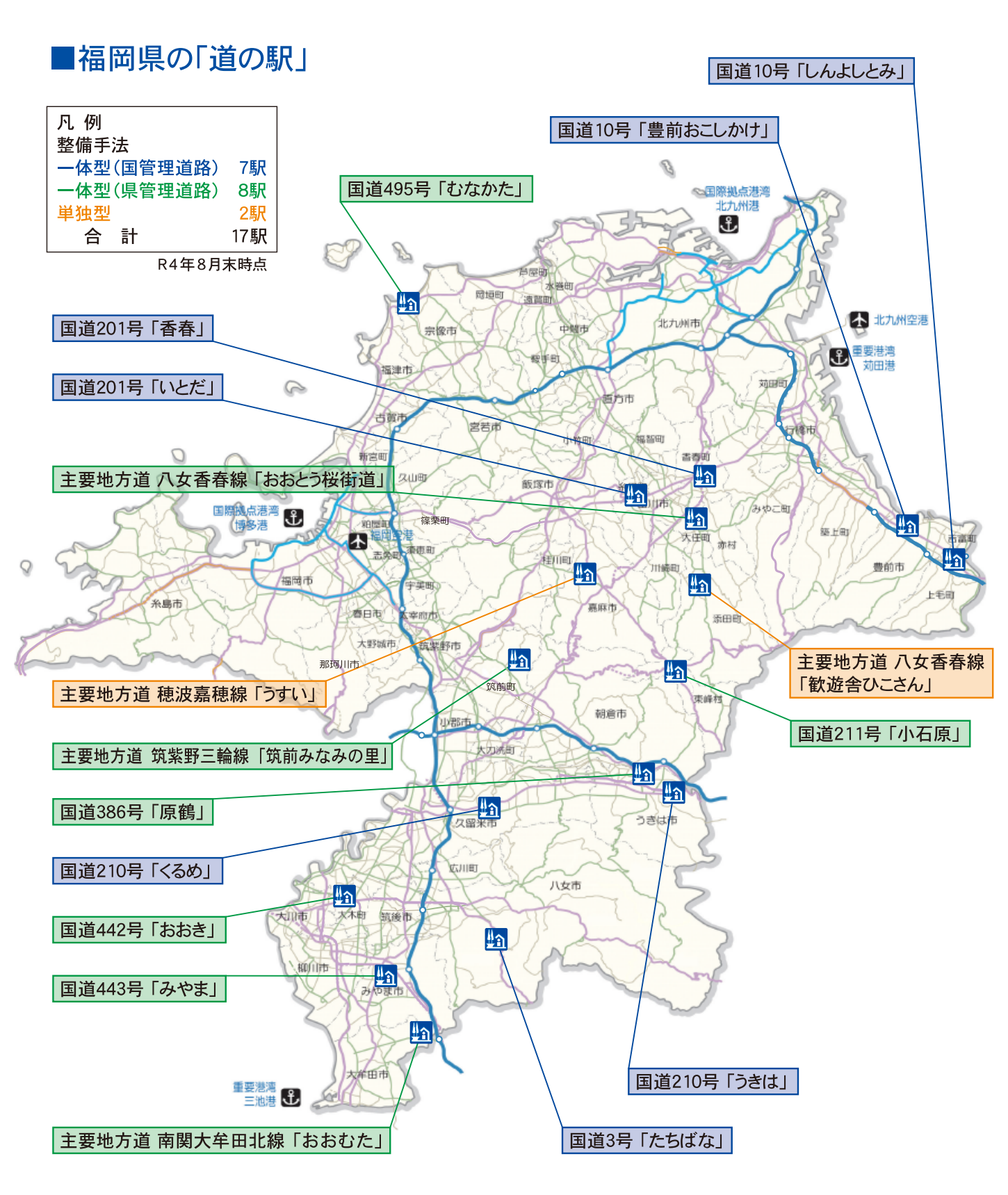
人にやさしい歩行空間の整備

高齢者、障がい者等の社会参加等を支援するため、旅客施設・官公庁施設・福祉施設・病院等の周辺において、既設道路の段差解消など歩行空間の整備を進めています。

（主）久留米筑後線（久留米市）

■福岡県の「道の駅」

凡例
整備手法
一体型(国管理道路) 7駅
一体型(県管理道路) 8駅
単独型 2駅
合計 17駅
R4年8月末時点


国道10号「しんよしとみ」
国道10号「豊前おこしかけ」
国道495号「むなかた」
国道201号「香春」
国道201号「いとだ」
主要地方道 八女香春線「おおとう桜街道」
主要地方道 穂波嘉穂線「うすい」
主要地方道 八女香春線「歓遊舎ひこさん」
国道211号「小石原」
主要地方道 筑紫野三輪線「筑前みなみの里」
国道386号「原鶴」
国道210号「くるめ」
国道442号「おおき」
国道443号「みやま」
国道210号「うきは」
主要地方道 南関大牟田北線「おおむた」
国道3号「たちばな」
北九州空港
福岡空港

■各道の駅の諸元

No	駅名	路線名	道路管理者	設置者	登録年月	備考
1	原鶴	国道386号	県	朝倉市	H8.4	
2	豊前おこしかけ	国道10号	国	豊前市	H10.4	
3	小石原	国道211号	県	東峰村	H10.4	
4	しんよしとみ	国道10号	国	上毛町	H11.8	
5	うきは	国道210号	国	うきは市	H11.8	
6	おおむた	南関大牟田北線	県	大牟田市	H12.8	
7	たちばな	国道３号	国	八女市	H16.8	
8	うすい	穂波嘉穂線	県	嘉麻市	H17.8	市単独型
9	歓遊舎ひこさん	八女香春線	県	添田町	H17.8	町単独型
10	むなかた	国道495号	県	宗像市	H20.4	
11	くるめ	国道210号	国	久留米市	H20.5	
12	香春	国道201号	国	香春町	H21.7	
13	おおき	国道442号	県	大木町	H22.3	
14	おおとう桜街道	八女香春線	県	大任町	H22.8	
15	みやま	国道443号	県	みやま市	H23.3	
16	いとだ	国道201号	国	糸田町	H23.3	
17	筑前みなみの里	筑紫野三輪線	県	筑前町	R1.6	

雨量通行規制

■雨量通行規制とは

雨量通行規制とは、道路交通の安全を確保するため、連続雨量が基準値に到達した時に、車両や人の通行を制限することを言います。

■雨量通行規制の対象区間

雨量通行規制の対象区間は、過去の経験から、大雨が降ると斜面災害が発生する可能性が高い区間です。県管理道路における雨量通行規制区間は、道路利用者の安全を確保するため、**令和４年４月１日現在 51 区間指定しています。**

雨量通行規制の状況 （令和4年4月1日現在）

道路種別	区間数	規制延長 (km)
一般国道	9	43.5
主要地方道	20	95.4
一般県道	22	91.0
計	51	229.9

雨量通行規制区間
ここから先
連続雨量200mm以上
通行止
福岡県那珂県土整備事務所

道路情報
〇〇方面
大雨のため
通行止

下関北九州道路の早期整備

下関北九州道路は、関門トンネル・関門橋の代替機能の確保や循環型ネットワーク形成による下関・北九州地域の一体的発展のために必要な道路であり、その整備が不可欠です。

これまで、地域が主体となって進めてきた基礎的な調査検討に加え、整備に対する機運の醸成が実を結び令和３年３月に海峡部を橋梁形式としたルート帯を決定する対応方針が示されたところです。

福岡県は、関係自治体等と連携しながら、下関北九州道路の早期整備に向けて、関係機関に対し積極的に要望を行っています。

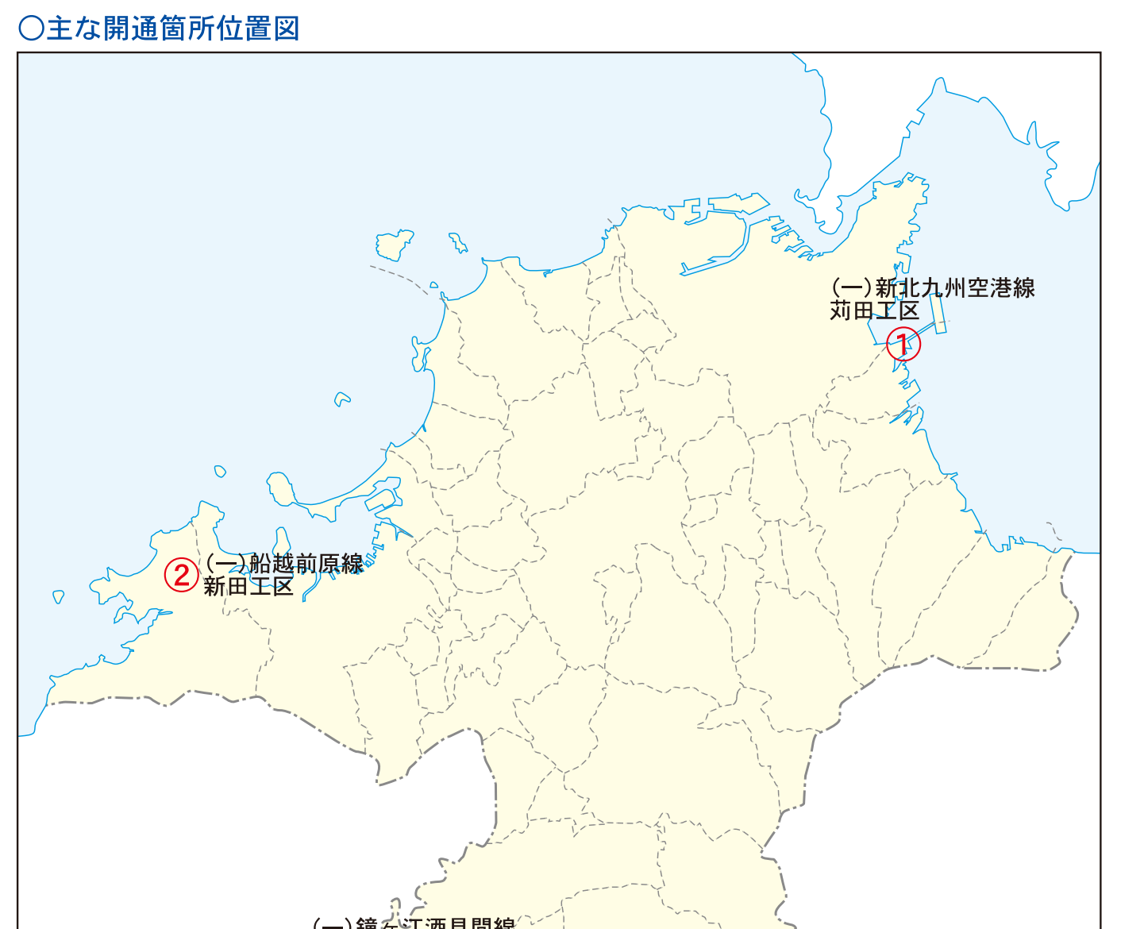
福岡県道路建設課
下関北九州道路ＨＰ

令和３年度の主な開通箇所

○主な開通箇所

番号	路線名・工区名	事業主体	箇所名	開通延長(km)	開通年月
①	一般県道 新北九州空港線 苅田工区	福岡県	京都郡苅田町大字松山～若久町３丁目	1.10	令和３年５月30日
②	一般県道 船越前原線 新田工区	福岡県	糸島市新田	1.11	令和４年３月13日
③	主要地方道 八女香春線 長野工区	福岡県	八女市長野～八女市上陽町北川内	0.75	令和３年12月24日
④	一般県道 鐘ヶ江酒見間線 大橋工区	福岡県	大川市大字大橋～大川市大字郷原	0.48	令和４年７月１日
⑤	主要地方道 久留米柳川線 金納工区	福岡県	大木町大字上牟田口～柳川市金納	0.96	令和４年３月31日
⑥	主要地方道 久留米立花線 原島工区	福岡県	八女市立花町原島～八女市立花町谷川	0.42	令和３年11月26日
⑦	一般県道 湯辺田瀬高線 廣瀬２工区	福岡県	みやま市瀬高町廣瀬～みやま市瀬高町小田	1.94	令和４年３月25日
⑧	一般県道 木元白鳥線 百町工区	福岡県	柳川市三橋町百町	0.20	令和３年10月５日

○主な開通箇所位置図


(一)新北九州空港線 苅田工区 ①
② (一)船越前原線 新田工区
(一)鐘ヶ江酒見間線 大橋工区 ④
(主)久留米柳川線 金納工区 ⑤
⑧ (一)木元白鳥線 百町工区
⑦ (一)湯辺田瀬高線 廣瀬２工区
③ (主)八女香春線 長野工区
⑥ (主)久留米立花線 原島工区

① 一般県道 新北九州空港線 苅田工区 （苅田町）

② 一般県道 船越前原線 新田工区
（糸島市）

③ 主要地方道 八女香春線 長野工区
（八女市）

④ 一般県道 鐘ヶ江酒見間線 大橋工区
（大川市）